

とするものである。

●令和7年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

問 子ども・子育て支援金制度の内容について伺う。

答 子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律において、少子化対策の財源として、国は医療保険者から子ども・子育て支援納付金を徴収することとし、医療保険者は、納付金の納付に要する費用を医療保険制度上の給付に係る保険料等と合わせて徴収することとなり、令和8年度から段階的に導入されることとなっている。

●令和7年度福生市介護保険特別会計補正予算(第1号)

問 介護給付費準備基金の令和7年度末の基金残高について伺う。

答 令和7年度は1億7139万6153円の積み立てを行う一方で、1億9千円の取り崩しを予定していることから、令和7年度末の基金残高は8億4402万4626円になると見込んでいる。

●令和7年度福生市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

問 子ども・子育て支援金制度への対応に伴うシステム改良について伺う。

答 市が保険税を賦課する国民健康保険に対して、後期高齢者医療制度は広域連合が賦課の処理を行うことから、保険料の算定を行うための改修は広域連合のシステムで行い、市では保険料納入通知書に子ども・子育て支援金分の金額などを表示させる改修を行う。

●令和6年度福生市国民健康保険特別会計決算認定について

問 後発医薬品利用差額通知事業の令和5年度との比較について伺う。

答 令和5年度の通知送付件数については1718通で、720通の減、使用率は84・2%で4・9ポイントの増となっている。

●令和6年度福生市介護保険特別会計決算認定について

問 令和6年度の歳入歳出の特徴点について伺う。

答 歳入については、介護保険料や介護給付費、繰入金等が増となり、歳入合計は53億7412万3039円、令和5年度比で1億9672万3883円、3・8%の増であった。

歳出については、介護給付費、介護予防・日常生活支援サービス事業給付費、基金積立額等の増により、歳出全体では50億7167万780円、令和5年度比で1億661万2131円、2・1%の増であった。

●令和6年度福生市後期高齢者医療特別会計決算認定について

問 後期高齢者医療保険料の1人当たりの負担額について伺う。

令和6・7年度の保険料の改定により、1人当たりの平均保険料額は10万4842円から11万1356円となり、6514円の増となっている。

令和6・7年度の保険料の改定により、1人当たりの平均保険料額は10万4842円から11万1356円となり、6514円の増となっている。

令和6・7年度の保険料の改定により、1人当たりの平均保険料額は10万4842円から11万1356円となり、6514円の増となっている。

令和6・7年度の保険料の改定により、1人当たりの平均保険料額は10万4842円から11万1356円となり、6514円の増となっている。

令和6・7年度の保険料の改定により、1人当たりの平均保険料額は10万4842円から11万1356円となり、6514円の増となっている。

令和6・7年度の保険料の改定により、1人当たりの平均保険料額は10万4842円から11万1356円となり、6514円の増となっている。

令和6・7年度の保険料の改定により、1人当たりの平均保険料額は10万4842円から11万1356円となり、6514円の増となっている。

令和6・7年度の保険料の改定により、1人当たりの平均保険料額は10万4842円から11万1356円となり、6514円の増となっている。

令和6・7年度の保険料の改定により、1人当たりの平均保険料額は10万4842円から11万1356円となり、6514円の増となっている。

令和6・7年度の保険料の改定により、1人当たりの平均保険料額は10万4842円から11万1356円となり、6514円の増となっている。

令和6・7年度の保険料の改定により、1人当たりの平均保険料額は10万4842円から11万1356円となり、6514円の増となっている。



▲市役所に併設している福生市掲示板

備しようとするものである。

●福生市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

問 この改正によりどのような働き方改革に資することになるのか伺う。

答 今回の改正により、様々な形で部分休業の取得が可能となるため、職員の選択肢が広がり、働き方改革に資するものと考えている。

●福生市税賦課徴収条例の一部を改正する条例

問 公示送達の手続き期間について伺う。

答 掲示を始めた日から起算して7日を経過したときは、書類の送達があったものとみなすと定められており、8日目以降、速やかに掲示を終了している。

●令和7年度福生市一般会計補正予算(第5号)

問 消防施設管理事務について、この防火水槽の設置基準はどのように定められているのか。また、ここ数年で防火水槽の水が消火に使われたことがあるか伺う。

答 東京消防庁震災時水利整備計画では、(地図上で)一辺が250メートル、メッシュに40トン以上とされている。また、ここ数年、火災等で防火水槽を使用したことはない。

令和7年度福生市一般会計補正予算(第5号)について、行政機関が不利益処分を行う際の聴聞通知について、相手の所在が不明の場合には、従来は事務所の掲示場への書面の掲示のみで公示を行うものとされていたものが、この掲示に加え、インターネットによる閲覧等が可能とする旨の規定を整えるか伺う。

令和7年度福生市一般会計補正予算(第5号)について、行政機関が不利益処分を行う際の聴聞通知について、相手の所在が不明の場合には、従来は事務所の掲示場への書面の掲示のみで公示を行うものとされていたものが、この掲示に加え、インターネットによる閲覧等が可能とする旨の規定を整えるか伺う。

令和7年度福生市一般会計補正予算(第5号)について、行政機関が不利益処分を行う際の聴聞通知について、相手の所在が不明の場合には、従来は事務所の掲示場への書面の掲示のみで公示を行うものとされていたものが、この掲示に加え、インターネットによる閲覧等が可能とする旨の規定を整えるか伺う。

議会運営委員会

定例会の会期や本会議の議事日程、一般質問、議案、市民等から提出された陳情の取り扱い等の協議及び議会だよりの編集を行う議会運営委員会が閉会中を含め7回開催されました。

また、これまでに引き続き、議会基本条例の制定に向け協議を行ったほか、政務活動費における関係書類の公表についても協議を行いました。

特別委員会活動から

横田基地対策特別委員会

9月19日に委員会が開催され、2件の議題について審査しました。

1 横田基地に関する情報等について

「2025年8月、在日米軍の統合軍司令部への移行を支援するためのローテーション要員の第一陣が、米空軍横田基地に到着した」等の投稿が、在日米軍司令部のXポストにあった件について、「本年3月に新設された、自衛隊の統合戦術司令部と、米軍の連携を専門に扱う部署に所属する要員については、その多くは既に在日米軍に配置されている要員が、再配置されるものであるため、当該部署の設置によって、在日米軍司令部全体の人数が、大幅に増加する見込みはない、との説明を受けている。その上で、一般論として申し上げれば、在日米軍が統合軍司令部として再構成され、その能力と自衛隊の統合戦術司令部との運用面での協力が強化されるに伴い、人員面での拡充等はあると得る、と考えている。」など、防衛省本省から情報提供があった。

9月5日には、横田基地広報部から、基地所属のU・H・1Nが2025年9月5日で退役するとの情報を得た。

次回定例会(令和7年第4回)のお知らせ(予定)

～ぜひ、傍聴にお越しください～

日	月	火	水	木	金	土
11/30	12/1	2 一般質問 本会議 午前10時開会	3 一般質問	4 一般質問	5 一般質問	6
7	8	9 常任委員会 午前10時開会	10	11	12	13
14	15	16 議会運営委員会 午前10時開会	17	18	19 本会議 午前10時開会	20

会期：令和7年12月2日～12月19日
※会期中に特別委員会が開催される予定です。※日程は変更になることがあります。
議場には、補聴器をお使いの方、高齢等で聴き取りにくい方のために音声を送るヒアリングループを導入しています。



▲7月に行った要請行動(防衛省にて)

する要望について
総務省に対する要望で、
①交付金の増額について
②対象資産の範囲の拡大・拡充について等、4項目について要望を行った。

編集後記

記録的な猛暑が続いた夏も過ぎ、秋の気配を感じるようになりました。

第3回定例会では、令和6年度一般会計及び特別会計決算の審査が行われ、全て認定されました。一般会計では、予算を上回る歳入がありました。人件費や物件費、扶助費などの経常経費が増加し、厳しい財政状況でした。

主な推進項目では、庁舎空調設備の更新及び照明機器のLED化等による省エネルギー化が実施され、自治体DXから相談業務における即時文字起こしシステムの導入や粗大ごみ等のインターネット申込み及び手数料のオンライン決済が導入されました。また、支援体制の強化のため、こども家庭センターが設置され、更には、市立小・中学校の水泳指導の民間事業者へ委託するモデル事業や学校給食費の全額公費負担など、厳しい財政状況の中、行財政改革が行われたことが確認できました。

議会でも、常任委員会の行政視察や研修会を通じて先進施策や事例を学び、更に行財政改革が推進できるように取り組んでいます。

今後も市民のご期待に応えられるよう努めてまいります。